



お寺といえども情報化社会においてはITなんて関係ないなんて言われてられません。正しい知識を身につけて、教化活動に活かしましょう!

お寺だってIT No.8

～ パソコンを使えるようになるには? (1) ～

パソコンは難しいという声をよく聞きます。なにか近頃の「パソコンくらい使いこなさないと世の中に遅れてしまう」的な風潮の中、ともかくできるようにならないと……と思われている人が多いように感じます。そしてパソコンを購入し、入門書などでがんばって「使い方」を勉強するのだけれど、結局投げ出してしまふ。そんな方がたくさんいらっしゃいます。はっきり言いましょう。そういうやり方をしてもパソコンが使えるようにはなりません。残念ながら。

なぜ使えるようにならないのか。これは世間も悪いのですが、ともかくパソコンをなにか万能の文明の利器のように思っているからだとはくは思います。パソコンはそんななんでもできる魔法の箱ではないのです。紙を切るときはハサミを使います。紙を束ねるときは今ならホッチキスを使うでしょう。文章を書くときは万年筆を使う人、鉛筆でないとダメな人、ぼくのようにキーボードで直接文章を打っている人、さまざまです。パソコンもこれらと同じ、「なにかをするための道具」なのです。ただし、パソコンのいい（そしてやっかいな）ところは、このひとつの機械で、さまざまなことができってしまうところなのです。しかし道具であることに変わりはありません。

ここが肝要です。「やりたいこと」がまず先にあって、それを効率よく、楽ちんにするためにパソコンが適していれば、使えばいいのです（もちろん他にいい道具があればそれを使えばいいのです）。そこが入口なのです。それが無いのに、パソコンを使えるようになりたいと言っても、それは無理な相談なのです。

紙面が尽きました。続きは次号にて。

【委員KS】

パソコン相談室

- 日時 毎月第二・第四木曜 午後5時～7時
- 場所 教化センター2F・青少年ルーム

※予め教務所に訪問日と質問内容をご連絡いただけますと
それに合わせた準備ができますので助かります。
連絡先 大阪教務所 06-6251-4720